

みんなの海洋センター



健康づくり
気軽なご利用を!!

津奈木

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(代表 3111番)
編集 編集委員会
印刷所 旭印刷所
電話(水保) 4101番

◎秋の全国交通安全運動(九月二十一日～九月三十日)

秋の全国交通安全運動(九月二十一日～九月三十日)

B & G 津奈木海洋センター 利用計画

区分		全面	半面	片面
時間	自9時 至13時	400円	200円	100円
	自13時 至17時	400円	200円	100円
	自17時 至22時	400円	200円	100円
	照明料(1時間当り)	500円	250円	150円

親子ビーチボールバレー

親子ビーチボールバレー

スポーツを愛する津奈木町民の待にまつたB & G財団津奈木海洋センターの竣工式が去る八月十二日盛大に挙行されました。

このようにして、参加十八チームの選手や世話役さん達で、小さな白球と共に汗を流して過ごされます。また日曜祝日には、職場等のレクリエーションで利用が多く、朝から体育館はバレーボールの珍プレー続出でワイワイキャーキャーの笑い声が館内に響きわたっています。

一言
親切

前にして、参加十八チームの選手や世話役さん達で、小さな白球と共に汗を流して過ごされます。また日曜祝日には、職場等のレクリエーションで利用が多く、朝から体育館はバレーボールの珍プレー続出でワイワイキャーキャーの笑い声が館内に響きわたっています。

前にして、参加十八チームの選手や世話役さん達で、小さな白球と共に汗を流して過ごされます。また日曜祝日には、職場等のレクリエーションで利用が多く、朝から体育館はバレーボールの珍プレー続出でワイワイキャーキャーの笑い声が館内に響きわたっています。

前にして、参加十八チームの選手や世話役さん達で、小さな白球と共に汗を流して過ごされます。また日曜祝日には、職場等のレクリエーションで利用が多く、朝から体育館はバレーボールの珍プレー続出でワイワイキャーキャーの笑い声が館内に響きわたっています。

文化関係集団 組織づくりの呼びかけ

昨年総合グラウンドが完成し、更に今年はB & G財団津奈木海洋センターの竣工によって、本町の皆スポーツ活動は、今上昇気流に乗っている感じがします。

自主的に運営されていると聞いている。自主的に運営されていると聞いている。自主的に運営されていると聞いている。

家庭教育学級 「明日の親のための学級」

……11月から開講……

本町教育委員会は、子育て支援の一環として、明日の親のための家庭教育学級を、十一月から開講いたします。



盆おどり風景

盆おどり風景

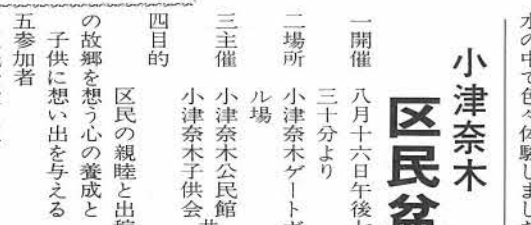


盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏



盆おどり風景

盆おどり風景

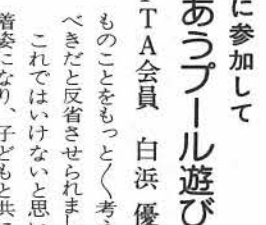
津奈木の芸術

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏

盆栽(3) 辻 千々岩 正嗣氏



盆おどり風景

盆おどり風景

センター育成士研修終る



去る五月八日から八月七日までの三ヶ月間、財団法人・B & G財団が主催して、第六期「B & Gセンター育成士養成訓練」の研修が実施され、本町から町教育委員会職員、林田和幸と平野新市の二名が研修に参加し、所期の成果を収めて、去る八月九日帰郷いたしました。

この研修は、B & G財団地城海洋センター及びB & Gセンターにおいて施設の管理運営およびヨット、カヌー、水泳等の海洋性スポーツと、屋内外で行う陸上性スポーツの指導にあたるセンター育成士を養成することを目的として実施されたものです。

今回の研修生は北海道から

九州までの全国から男性のみ五〇名が参加し、五月八日の入所日から八月七日までの九十二日間まったく同じ訓練と生活を共に行いました。

研修地は東京のB & Gセンター、山梨県の富士五湖の一ツ本栖湖畔にある全国モーターボート競走会本栖研修所、最後に沖縄県の海洋博覧会場跡地のB & G沖縄海洋センターの三カ所において、朝六時起床から夜十時消灯までの一日十六時間の生活でした。

綿密周到な一日のプログラムは、午前中四時間、午後四時間、夜二時間の課業に連日精神面と身体面の訓練をB & G財団教養課の教官と各大学専門講師陣により、総合的体

育の各理論と各種実技の他に関係法規、教育学、気象学等集団行動法、手旗、結索、身体形態機能等を学び、また、〇四級小型船舶操縦士(運輸省)〇日赤救助員・日赤救急員(日本赤十字社)〇レクリエーション二級指導員(日本レク協会の資格を取得しました。

八月十二日、B & G津奈木海洋センター竣工の後、特殊育成士(日野 昇)と共に、教育委員会の社会体育係、三名が着任いたしましたので、町民の皆様の御指導と御鞭撻をお願いいたします。

林 田 和 幸
平 野 新 市

県総合青年祭で大活躍



優勝へジャンプ!

去る九月五・六日の二日間、にわたり開催された県総合青年祭は、さわやかな秋晴れのもとに八代市の各会場において熱戦が展開されました。

結果は、個人競技の部、女子走り幅跳びに千々岩三四子さんが四メートル五十七で優勝、男子百メートルに田口伸二君が、三種競技に新立豊君が、それぞれ六位に入賞しました。

団体競技の部では、女子バレーボールが熱戦の末、第三位に入賞し、日頃の練習の成果を発揮しました。

尚優勝した、千々岩三四子さんと福田必君は、来たる十一月東京で開催される全国青年大会に出場することになりました。

町民の皆様のご声援をよろしく申し上げます。

津奈木中大勝 本年度、中体連水泳大会

本年度津奈木中学校水泳大会は、さる八月五日佐敷中学校プールで行なわれたが、津奈木中学校が昨年に引きつづき大勝、男子の部、女子の部、総合の三本の優勝旗をかついた。

今年、昨年優勝に導いた三年生のぬけた穴が大きく、優勝の自信はあまりなかったようだった。然し、日頃の必死の練習と、当日の敢闘が実って予想以上の成績をあげ、優勝旗全部を手中に収めることができた。

男子の部

一位	津奈木	一四八点
二位	佐敷	二二七
三位	大野	一〇九点
四位	湯浦	一〇六點
五位	吉尾	七九點
六位	田浦	七一点

女子の部

一位	津奈木	一五二点
二位	佐敷	一四五点
三位	湯浦	一二一点
四位	大野	一〇三點
五位	田浦	六〇點
六位	吉尾	四五點



優勝旗がズラリ

総合の部

一位	津奈木	三〇〇点
二位	佐敷	二七二点
三位	湯浦	二二七點
四位	大野	二二二點
五位	田浦	一一三點
六位	吉尾	一二四點

尚、津奈木中学校の本田体育主任は、勝因を分析して、次の三つをあげている。

(一)練習量が豊富であったこと。
(二)スイングクラブ出身者が活躍してくれたこと。
(三)チームワークがよくとれていたこと。(リレー十二種目中九種目一位だった。)

以上

歳時記



朝顔をながめて居たり今朝の秋
詩 穴「風俗文選註解」

津奈木校区婦人会 が連続優勝

八月二十三日芦北町佐敷中学校体育館で、郡内三町の校区婦人会が出場し、熱戦が展開されたが実力に勝る、津奈木校区婦人会が去年につづいて今年も優勝し県大会に駒を進めた。尚、赤崎校区婦人会も一勝、平岡校区婦人会も善戦健闘した。

海外に雄飛する少年たち

県青少年課主催の少年の船に町から二名、三角港出発沖縄の旅四泊五日、B & G財団主催の児童の船に町から四名、博多港出発沖縄の旅五泊六日、B & G財団主催の少年の船に町から六名、東京から七泊八日、以上十二名が参加した。



B & G 児童の船

B & G 沖縄 平国小六年 福山睦男

七月三十一日、児童の船の出発する日、朝、おきたら外は、台風十号のえいきようで大分あれていて、僕たちは、

に夕方着きました。八月二日は海洋スポーツをしました。モーターボード、OPヨット、55セーリングカッター、水泳、カヌー、の練習をしました。これは、次の日もやり、大変楽しく、友達とすごしました。八月四日は、水納島というきれいな島に、グラスボートで海水浴に行きました。午後は、海洋博覧会跡に行きました。とても楽しくめずらしいものもありました。八月五日沖縄から飛行



六時に家を出て、福岡にむかいました。十五人、一組で十班にわかれた。しどう員からのライフジャケットのつけかたの説明があった。二十五時間あまりで、沖縄についた。

海洋センターでカヌー、カ

機に乗り約二時間で福岡空港に着きました。六日間の体験はとてためになりました。

県少年の船

楽しかった沖縄見学

津小六年 増田貴葉



私は、7月29日から8月2日まで沖縄に行ってきました。初めての沖縄は、とてもよかったです。水族館では、沖縄にしかない魚や熱帯魚など、めずらしい魚がたくさんいた。海水浴は「かりゆしビーチ」という所だった。少し、うにが

園に行ったら、植物園では、コヒーの木や、ジャングル林を見学した。植物園を見ていると、米軍の訓練用飛行機が植物園の上を、ものすごい音をたてて飛んでいた。その音で、ガイドさんや班長さんの話している声もよく聞こえな

かった。そして、健児の塔、姫ゆりの塔、黎明の塔などを見学した。火の国の塔では、私たちの作った千羽づるを、おいてきた。沖縄最後の日は守礼の門をバスの中から見てサンゴセンターへ行った。沖縄に行ったら、いろいろな所を見学して、たくさん友達ができただけで、本当によかった。

少年の船の思い出 津小五年 篠原俊二

七月二十九日ぼくたちは、みんなのみおくりをうけて、

少年の船に乗って、三角港から、沖縄へ向かって、出港しました。お父さんや、お母さん方が、見えなくなるまで、手をふりつけました。班ごとに分かれて、船内を見学しました。夜になったら、船よいをする人が、多くなり、ぼくも、よいそうになりました。

沖縄に、一日かかって着きました。港には、バスが、十五台もならんでぼくたちを待っていました。はじめての沖縄見学は、海洋博記念公園や水族館に行きました。水族館に

おきなわのりよかんについて一日たつた後カヌーや、ヨットのしどうがあつてとてもきつたけど、しどうの人がうまうおしえてくれて、



私、7月31日から8月5日まで、沖縄に行きました。初めて、海はすきとおり、とてもきれいだつた。次の日、海洋スポーツをやった。カッターなど、やったことがなかった。何かわからなかったが、後からだいぶんなれてきた。思ったより楽しかった。そして、次の日も海洋スポーツをした。昨日と同じ、カッターその他いろいろやった。少しは上達した。カヌーは、少しこごとおもしろ

のれるようになったから、ぼくのためになつた。ほんとうによかったなあと、そして、いろいろな人と、友人となつてとてもうれしかったです。

友人ができた沖縄 赤崎小六年 諫山昭彦

ぼくは、おきなわに行ってきた。最初は、何かわからなかったが、後からだいぶんなれてきた。思ったより楽しかった。そして、次の日も海洋スポーツをした。昨日と同じ、カッターその他いろいろやった。少しは上達した。カヌーは、少しこごとおもしろ

各県の代表がおり、それぞれに別れました。ひめゆりの塔、火の国の塔などを見て、もう戦争はぜったいしてはならないと思いました。

三日目おみやげを買って、プリンセスおきなわ号に乗って三角港へかえってきました。沖縄の人に会って友達ができ、少年の船で友達ができて、とてもよかった。

おきなわのりよかんについて一日たつた後カヌーや、ヨットのしどうがあつてとてもきつたけど、しどうの人がうまうおしえてくれて、

感想文

かないということで、日本のように信号待ちや、のろのろ運転はありません。走っている間に、車も3台に、1台は日本車だったと言えます。また、畑がないのも、ひとつ

る車の中に多くの日本車をみ
かけました。デパートで買物
をしました。英語が話せない
ので心配しましたが、レジ係
に日本語を話せる人がいて不
自由は感じませんでした。

帰りの日本丸船上で、洋上慰
霊祭が行なわれ戦争のため亡
くなられた多くの人達のご冥
加を祈りました。

の専長だと思ひます。

海水浴に行きましたが、エメ
ラルドブルーに広がる海がと
てもきれいでした。

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a light-colored collared shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a plain, light color.

福を祈りました。この時、不思議なことに今迄晴れていた空が急に暗くなり、黙とうの時には雨が降りだしました。これはきっと戦争で亡くなられた方の嬉し涙だったのではないかと思いました。今の私達はこんな幸せな毎日なのにと亡くなられた方々にすまない気がしました。多くの友達もでき、とても楽しい旅でした。船「日本丸」でのようすは、日本各地の人と友達になり、集団生活の中で、日頃学ぶことのできない、いろいろなことを学ぶことができたことをうれしく思います。ただひとつ残念だったことは、台風のためサイパンへ行けなかったことです。最後、やっと親しくなった友達と別れることが悲しかったです。本当にこの

中一 山崎輝美



丸での集団生活、どれもこれも私にはもったいないくらい
の体験でした。キャプテンは
「このように海外旅行ができたのは、両親や町の人達のおかげだから感謝しなさい。」と
何回も言い聞かされました。
一番心に残っているのは、
びしかった。世界は一家、人
類は皆兄弟と文字通りの生活
だったと思う。グアム迄は飛
行機で行ったがすぐ日本丸と
言う大きな船での生活が始ま
った。船酔する者も出て、き
つそうだった。グアムから、サ

キャプテンの話ですが、船酔いした人達を、リーダーや講師の人達といっしょになって、酔いをさまそうと努力した事です。こんな良い体験をしたのは一生の思い出です。



イバン島へ行く予定だったが台風接近の為、渡る事が出来なかった。祖父達が日本の為で戦って戦死したサイバン島に行けなくて残念だったが、地域交流会で友達が出来、又九州の少年B.G.の監事長迄する事になり、色々な経験を考にし、これからの生活に少しでもプラスになるよう努力したいと思う。

東京のホテルパ

アムの村々を見学して
日本と違うなと感じた
はり、きれいな澄んだ

い海でした。言葉では言い現
せないくらいです。津奈木の
人達の分までしっかりと見て
きました。

家族と離れて生活した約八
日間、この八日間で私は色々
なことを学びました。団体行
動の厳しき、海の恐さ、団長
さん達の話聞いてよく分か

て船に乗った。この日から船
の中の生活がはじまった。東
京で、もう、たくさん友達



りました。その他に、駄、マナー、海底の世界についての映画、そして初めて経験した手旗、ロープワーク、レクリエーションもやりました。けっして楽しい事ばかりではありませんでした。今思うと本当にたぬになりました。たぬさんの友達もできて、行つてよかったとつくづく感じています。

このように、毎日楽しくすごせたのは、全国から集まつたみんなとリーダー、指導員のみなさんとの団結だと思つた。こんなに楽しい旅に参加させてもらつて本当によかった。

圖書購入紹介

・ナミの海をかえして・こん
や円盤がやってくる・日曜日
ぼくのねずみがねらわれる・
大きいさつちゃんと小さいさ

の白い馬・雪ん子の花よめさ
ん・星と星座の伝説・口の中
の戦争・カモシカチームにあ
つまれ・キタキツネのチロン
・ハリネズミはくいしんぼう
・みなとはネコで大きわぎ・
その他

◎5・6年生向け
こころの詩・紀代美の三柱

祭り・イリオモテヤマネコを追つて・北国のオオムラサキ・ペロ出しチョンマ・消えた2ページ・せんせいけらいになれ・青い目の星座・月の輪の子どもたち・森のバブティ・小さな愛のうた・オーロラの下で・夕あかりの町・のこされたゴン助さま・マヤの一生・その他

「上見て暮すな、

「となりに
蔵が建つと腹が立つ、
などの諺が人権侵害につな
がっている。下見で暮せ、
でしようか。」

○金持ちと貧乏人とはその
応待が変ることではないでし
ようか。

○相手の服装、スタイル、顔

形で人の心を判断することはないでしょうか。

○他人のウワサを無条件で肯定して同調するということはないでしょうか。

○学歴や社会的地位によって

その人を評価することはないでしうか。

○或る学校で一人の生徒が暴力事件を起した事を新聞テレビ等で見て、あの学校は

とパチリ。幸四郎

先番の幸四郎、黒石を一つ手前の右隅にバチリとおく、対する呑海和尚も同様に白石をバチリ。うち進んでいるうち和尚が、「お前は旅に出ていたと云うが、どこをさるいて来たとかい」と云う。幸四郎はすかさず

とをしまい込みバチリ。和尚は「幸四郎、その石は打ち処の違ひはせんか、何処見て打つか」と注意すると、幸四郎すかさず「百たん十なる木の下

津奈木民話

山崎直次郎

「十八の国」と云いながら、黒石をパチリとおく。和尚は「うん、そらアよかった、鬼も十八、蛇も二十、番茶も出ばな、尻くそかつらも花ざかりと云つて、十八の国ちゆうは、若いもんの国に」と云つて石は動かさない。和尚は石を指先でクルクルと廻わしながら「百たんの十は千だん。千だんの木下に忘れものばして来たか」とパチリ。幸四郎は心の中で、若狭の国へ行つたら、先づ千だん

場所 古中尾 幹囲ニナリトル



樹高
三ノ丁
凡所育
沢田正勝氏

堀 双岳 撰

構うな、歌手になるてちさでうせた
 銭がなんか、たった二億か三億か
 構うな、酔喰ア話はひちくどか
 銭がなんか、芸は売っても身は売らん

一平

双岳

次 第 題

腕次第・芋がら木刀、各二句

十月二十五日まで、公民館へ。

小嶋 正弘

願みて長きひと世と思ふかな、
 精精と生きて今日七十一才
 唐突の死淵も超えて今日あるは、
 この妻の為ぞ妻を泣かすな
 くろずみし奥津城ふたつびやかに、
 思えば査し父母の面影

趣味を生かした
切手収集の楽しみ

郵便切手は、郵便に関する料金を表す証券として、世界各国の郵政庁で発行されています。

一方、郵便切手は、私たちの身近にあり、その整理保存は簡単で、だれでも手軽に始められることから収集趣味の対象とされています。

中でも特殊切手（記念切手）は、図案、意匠、印刷等にその国の最高水準の技術が方寸の中に結集され、「最小面積における最大の芸術品」と形容されるように、芸術作品としての一面を有していることから、その美しさに多くの人が心を引かれ、収集趣味の王様とまで言われて広く楽しまれています。

シリーズ切手の企画も決つて、本年度は三五種類の発行が予定されております。

津奈木郵便局

津奈木郵便局